



途中でくじけては、どんなことも実らない。

できうことでも、粘り強くやり遂げ、充実感を味わうことを通して小さいころから努力する習慣を身に付けよう。

保育室の修繕工事が終わり、子どもたちが各保育室で過ごすようになりました。工事に伴い保育道具や玩具等も場所を動かす必要がありましたが、復旧の際には保育士が保育環境について、「子どもたちが好きな廃材遊びはどのようにしたら遊びやすいか」「落ち着いて遊びたい子どもと広いスペースを使って遊び子どもの空間の確保はどうしたらできるだろうか」等いろいろなことを考え、試行錯誤をしながら保育環境を見直しました。通常の保育を行なながらの移動や復旧だけでも、子どもの安心安全にいつも以上に配慮することが必要でしたが、それにプラスして、「工事中遊べなかった分を取り戻す為に！」と環境を準備し、子どもたちが遊びや生活を展開していくやすいうようにと考える保育士の専門性を改めて感じました。まだ遊戯室の工事工程が残っていますが、その中でも子どもたちがたくさんの経験をすることができるよう職員一同で力を入れていきたいと思います。



感染予防のためうがいとしっかり手洗いをすることを心がけましょう

乾燥する季節になりました。今年は手足口症等、1年を通じていろいろな感染症の流行が見られ、インフルエンザに関しても大きな流行が懸念されています。改めて、外から帰宅した後、遊びの後、食事の前後、排泄後といった生活の節目に丁寧な手洗いの習慣を身につけることができるよう親子で手洗いをしていきましょう。



以前、浜田保健所の方に手洗い指導をしていただいた「キラキラ星」の手洗いの仕方です。親子で歌ってみてくださいね。

げんきっこ

10・25

先日は、お忙しい中、サッカー大会にご参加頂きありがとうございました。

今年はサッカー大会前に、浜田ひかり保育所との交流でサッカーの練習試合を行いました。サッカーの試合だけではなく、試合の後には一緒にかけっこをしたり、つき山の上に上がったりと子どもたる同士が誘い合って遊ぶ姿が見られました。

小学校との連携の重要性の中で、小学校とだけではなく同じ校区の子どもたちで交流をすることも新しい環境に適応していく中では重要なことだと思います。

保育園という集団から一步外へ視野を広げ、いろんな人と関わる機会を持つことで、個性を尊重することへと繋がっていきます。これから多様化する社会を生きていく子どもたちだからこそ大切にして育んであげたいことのひとつだと感じています。

お誕生日　おめでとう

11名の子どもたちのお祝いをしました。自己紹介をしたり、おおきくなつたらなりたいものを教えてくれました。お楽しみはひっかけクイズや朝ご飯の大切さを♪朝ごはんマーチのパネルシアターで見て、みんなで楽しみました。



石津先生が退職しました。在職中は子どもたちに優しい笑顔で接してくれました。お世話になり、ありがとうございました。

11月は「児童虐待防止推進月間」です

保育所等では、子どもの安全・安心が疑われる次のような場合に、速やかに児童相談所または市役所に通告をすることが義務付けられていますのでご理解をお願いします。なお、虐待の判断については、児童相談所や市役所が行います。

- 不自然な骨折、アザ、やけど、傷がある。
 - 長期間、入浴をしていない、衣服が洗濯されていない。
 - 必要な受診や治療を受けていない。(虫歯、病気、健診、予防接種等)
 - 日常的に食事を与えていない、または不足している。
 - 子どもを遺棄したり、置き去りにする等安全に配慮をしない。
 - 子どもにとって必要な情緒欲求に答えていない。登園するよう促さない。
 - 親が子どもを過剰に叱る、子どもの自尊心を傷つける言動がある。等…
- ※しつけであっても子どもへの体罰等は法律で禁止されています。

【児童虐待の防止に関する法律第五条・六条】



秋の歯科検診

今回の健診結果、虫歯は42本でした。乳歯の虫歯は気づきにくく痛みを訴えないことが多いので要注意です。定期健診は虫歯を見つけるだけが目的ではありません。小さい頃から歯磨きの方法や習慣を身に付けたり、うまく生え変わりが進んでいるかや歯並び、噛み合わせの成長をチェックしたり成長に合った食べ方が身についているかを診てもらい子どもの成長を知る大切な機会です。治療が完了した際には、歯の結果通知書の提出をお願いします。